

夢実現



平成31年2月26日(火)

日向市立美々津中学校

校長 崎田 浩二

今週で如月(2月)も終わり!

～ 2月は逃げ月 3月さらさら ～

いよいよ週末は、3月を迎えます。2月は「逃げ月」といいますが、当にその通りであつという間に過ぎ去ってしまい、28日(晦日)で終わりを迎えます。ところで、2月が28日であること(4年に1度の閏年のみ29日)の意味は、皆さんご存知でしょうか。これは、暦の関係なのです。江戸時代まで用いられていた太陰暦(月の満ち欠けに基づいた暦)では、1年間は354日であり、この暦で行くと3年で約1か月のずれが生じることになります。ある逸話を紹介します。(※NHKの「チコちゃんに叱られる」でも放送されました。)この暦を使用していた古代のローマ時代、戦乱が続いていた時期に暦を顧みる余裕がなかったために季節が完全にずれてしまうという事態(例:春なのに夏みたいな…)が起こってしまったそうです。そこで、戦乱を治め帝政の基礎を築いたジュリアス・シーザー(カエサル)が、誤差の少ないユリウス暦(太陽暦…地球が太陽の周りを1周する。1年=365.25日)に変更したという話です。さらに1582年には、ローマ教皇グレゴリウス13世の命令により、より精度の増した(誤差の少ない)グレゴリウス暦(1年=365.24日)が採用され、現在に至っています。日本でも明治時代からこの太陽暦が採用され、私たちの生活の一部となっています。

3年生の入試も佳境…!

☆「胆大心小」の覚悟で気張れ!

人生初の将来に向けての岐路を迎えている3年生の諸君が、各高等学校の入学試験に挑んでいます。現在私立高校の入学試験と県立高校の推薦入試を終え、進路の決まっている生徒もいますが、残る県立高校の一般入試を目指している生徒とともに全員が同じ気持ちで、日々の授業や入試対策に励んでいます。3年生22名全員が、気持ちを一つにして、「夢実現」の第一歩を勝ち取って欲しいと考えます。

入試に向けての私からの激励の言葉は、「**胆大心小**」です。原義にはこうあります。『胆は大ならんことを欲し、心は小ならんことを欲し、智は円ならんことを欲し、行いは方ならんことを欲す。(旧唐書より)』簡単に言いますと前半は、「大胆かつ細心に物事を進めよ。」であり、後半は「円熟した知識で柔軟に考え、常に身辺を正しくせよ。」となります。入試にあたっての良い心構えになる言葉だと思います。祈諸君健闘!!

2年生が立志式を行いました!

1日(金)の参観日の日に2年生が立志式を行いました。式にあたっては、事前に「ちとえ藤堂塾」を経営されている藤堂昌恒氏に来校していただき、立志式の記念講演をしていただきました。そして、講演中の言葉から将来へのヒントを掴んだ子どもたちの思いを漢字にした言葉をそれぞれが説明しながら発表を行いました。美々津中学校の次期リーダーとしての素晴らしい立志式でした。



発表した漢字を持つ2年生

1年生初の農業体験実習に挑む！

～ 大根と格闘の一日でした！ ～

1月18日（金）JA美々津支店に全面的にご協力いただき、第1学年対象に農業体験学習を行いました。この取組は、キャリア教育の一環として2年生で行う職場体験学習の前段階として、1年生次に、全員を第1次産業に触れさせるという目的があります。この活動は、昨年度の黒木幸信校長の発案をもとに、今年度教務主任の河野教諭が、綿密な計画を立案し、JA美々津支店との連携を図り、初めて実現した取組になります。JA美々津支店の田原辰男支店長と黒木 聖係長には大変お忙しい中、御協力をいただき、本当にありがとうございました。子ども達にとって、農業体験を通して地域の方々と触れ合う機会を持つことができたことや農業の大変さを知ること、そして私たちの食生活に関する貴重な経験ができました。お世話になった農家の皆様方、婦人部の方々にもこの場をお借りして御礼申し上げます。

体験活動は、収穫→洗浄→千切り・天日干し（ここまで作業）→乾燥千切りの箱詰め（見学）→調理実習（学習）→講話（黒木係長）という流れであり、終日かけて様々な体験や学習を行うという1年生にとって深い学習の機会となりました。本校では、地域密着の行事として学校の教育課程にしっかりと位置づけ、次年度以降も続けていく予定です。



【 班に分かれ、大根を収穫していく作業の様子 】

【 収穫した大根での調理実習 】

2年生が読み聞かせにチャレンジ！

～ 美々津小・寺迫小で朝の読み聞かせ ～

21日（木）に本校2年生が、美々津小と寺迫小に分かれて、朝の読み聞かせ活動を行いました。この活動にあたっては、寺迫幼稚園の児玉園長先生と橋口先生に事前に来校していただき、1、2年生対象に読み聞かせをしていただいた上に、2年生には読み聞かせのポイントを指導していただきました。それを踏まえての小学校での読み聞かせとなりました。十分な練習時間はとれませんでした。子どもたちは小学生に自分達なりに工夫した読み聞かせを一所懸命に行い、児童も笑顔で応える微笑ましい場面もあり、印象に残る活動になりました。



生徒棟WCの簀の子を作りました！

下の写真は1F男子WCのものです

本校技術員の林田さんが中心となり、鈴木教頭先生、古賀先生が協力して、生徒棟1,2F WC入り口に木製の簀の子を製作し、設置していただきました。お陰様で気持ちよくWCを利用することができるようになりました。どうもありがとうございました。



★★★ 日向市教育委員会及び美々津地区3校からのお知らせ ★★★

日向市教育委員会では、次年度から日向市の公立小中学校全てにおいて、CS（コミュニティ・スクール）制度（学校運営協議会）を発足します。美々津地区は、地区内の3校合同でのCSを発足する予定です。CSに関わる委員は、地域の方々から12名（美中6名、美小3名、寺小3名）を選出して運営に当たっていただきます。年間4回の運営委員会会議（授業参観含む）と3校で9回の参観行事を計画しています。地域の方々と協力しながら意義のある会議にしていきたいと3校の職員で話し合いを持ちながら、準備を進めているところです。